

加西市議会だより

council reports No.107

市民のみなさまへ

このたび、議員の市職員に対する暴力事案については衷心よりお詫び申し上げます。
今後は、議員協議会等で調査を行い、厳格に対処し、市民の信頼回復に向け、全力で取り組んでまいります。

加西市議会議長 高見 忍

第208回定例会を開催

第208回定例会を3月1日から24日にかけて開催。執行者から提案された53議案のうち、平成18年度予算関連10議案については、予算特別委員会（黒田広之委員長ほか委員9名）を設置して慎重審議を行いました。一般会計予算案は修正可決、その他52議案については原案可決、または同意しました。
（一般会計の修正については8ページ参照）

CONTENTS

2～6 主な一般質問

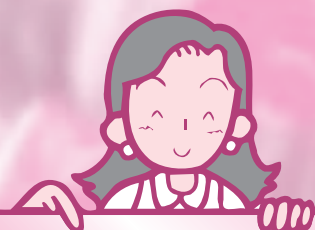
7 定例会議決結果等一覧

8 ちびっ子議員登場・審議日程等



西在田小学校（清水寿一校長）ではロバート先生を迎えて、小学校英語活動が行なわれました。活動では、ロバート先生の母国カナダと日本の違いを英語で楽しく学びました。

一般質問



もっと詳しく!!

もっと詳しく施政方針、
教育問題、農業問題...
etc聞かせてちょうだい。

3月9日、10日、14日の本会議では、
延べ23人の議員が質疑・一般質問を行い、
議案や市政全般にわたり
活発な質問が行われました。

「コハクチヨウ 越冬地加西」の定着

Q コハクチヨウ越冬地
加西について、どう

認識し評価しているか。定着
に向けての条件は何か。環境
保護、自然との共生ととらえる
のか、観光資源と考えるのか。

白鳥愛護会から提案される
飛来池での釣り禁止を、条例
化を含めて積極的に支援して
はどうか。

A コハクチヨウの飛来
が増えたのは、カメ

ラ愛好家を中心とする白鳥愛
護会が始められた餌づけが一
つの要因。基本的に餌づけと
いう行為は好ましくないが、
多くのコハクチヨウの飛来は
加西市の自然環境の象徴であ
り、白鳥愛護会と連携し、定
着できるよい自然環境づくり
をと考えます。そのためには、
市民の意識の高揚が不可欠
で、啓発に努めます。次に、池
の管理者の理解を得て、生息
に必要な水草を植え、生息し
やすい水位の維持管理と自然
の餌場の提供が大切です。定
着に向け、関係者と連携、協議

していきます。京阪神からも
多くの方が見に来られるの
で、観光資源としての活用へ
向け、観光協会等と協議を進
める必要もあります。

加西市民の美しい環境を守
る条例で野生生物保護地区へ
の指定は可能です。冬場の池
干しもあり、水をためておく
には地元との協議も必要で、
堤防の浸食も懸念されます。
現在、長倉池には貴重植物、ミ
ズトラノオも自生し、地区関
係者のご意見、今後の飛来の
状況等々を見きわめながら判
断していきます。

新 聞 広 告

Q 市長の施政方針に定
期的な大型新聞の広

告掲載がある。現在の市広報
とホームページで足りないの
はどうか。広告費を払ってイベ
ント情報を載せるよりも、新
聞記事として取り上げてもら
う方が、読者の関心を引き、ま
た経費もかからない。どのよ
うな必然性で、ごこの新聞にど
のような内容を掲載するのか。

A 広報紙の限られたス
ペースでは、掲載依

頼があつた情報全てを掲載で
きず、一方ホームページは、広
範囲に不特定多数の方に情報
発信できますが、高齢者の利
用率が低い難点もあります。
市外からも参加いただきたい
イベントがたくさんあります。
また、急な事業や、発行日直後
の事業への対応が難しい。

広報発行から次の発行まで
の中間地点に、新聞広告でイ
ベント情報を掲載すること
で、タイムリーな情報提供が
でき、より広いエリアに情報
提供が行なえます。

新聞記事の効果の方が大き
いとの指摘ですが、紙面の
都合により、掲載されないも
のがあります。加西市として必
要なときに情報提供すべき話
題を掲載すれば、記事以上に
効果があると考え、市内の購
読部数と広告料等を考慮し、
市内の大部分を占める最も購
読部数の多い新聞への掲載を
予定しています。

鵜野滑走路跡地の 総合的な利活用

Q 飛行場はここ数年ほ
とんど使用されてい

ない状況。行政等もいろいろ取り組まれていると思う。等価交換という話があり、地元でも協議がなされたと聞く。まず、土地の問題を解決し、利活用については、何回となく加西つ子議会でも出た温水プール等の総合体育館、ひいては防災拠点等の計画はできないものか。

国の補助採択へ、早急に検討し、青写真等をつくって、陳情をしていただき、平成20年、21年度ぐらいに防衛庁としての事業採択まで頑張っていただけなのか。

A 平成3年7月に加西市長から青野原駐屯地司令に対し、周辺開発、それから滑走路、ヘリポート基地等の整備目的を示し、要望書を提出し、これに対し同年9月に青野原駐屯地司令から市長に対し、要望には応じられない旨の回答に加え、具体的な利用計画についての指摘がなされた。その後、厳しい財政状況を背景に静観されてきたが、市として明確な利用計画を示すことで、防衛庁の理解が得られれば、青野原駐屯地

周辺の土地との等価交換が可能と聞く。地元から根強い要望があり、また市の懸案事項でもあるので、飛行場跡地の全部または一部の利用計画について、地元のご意見を聞きながら対応していきます。

大半が農振地域で、新規の開発がなかなかできない中、あの土地の有効利用は市の活性化のために大変重要な要素と認識しています。

国際理解教育

Q 小野市が全小学校のALT（外国語指導

助手）配置へ、新たに5名分として3,070万円を計上され、国も小学校における英語の必修化を検討する中、本来国際理解教育の先進地であった加西市の小学校のALTの予算をゼロにしたのはなぜか。

A 教育委員会は、18年度も予算要求を行なったが、予算折衝で、喫緊のテーマは財政再建で、超緊縮の予算を組む中で、政策選択の問題と納得しました。

A 予算ゼロではなく、もともと4名で1校

と、2人で4校の二つのALTの予算があり、2名で4校の280万円を今回計上しませんでした。

国際理解や、英語を小学校からふれさせていくのは大変大切で、19年度へ向けて努力していきます。

A 物事の吸収性や感度文化に接したり外国語を楽しむ意義は大きい。教育や子育て支援の分野への新規事業を充実したいが、財政がこういう状況に立ち至った理由、原因を考えていただきたい。

中学校向けの外国人教師に小学校を回ってもらうことや、教育委員会の既存予算のやり繰りでも対応できると考えます。

いまは英語を学ぶ環境も充実しています。加西市ならではの人間教育、あるいはふるさと教育等も考えていくべきで、英語教育よりも、むしろしっかりとした国語教育や情操教育も大事と考えます。

市広報のあり方

Q 中川市長が広報紙を私物化されていると

多くの市民から聞く。12月号の北条鉄道関連の紙面は社長就任の言いわけで、市長が三

田市で議員を相手に講演したと自慢げな記事は、全くプライベートな内容。また、1月号では市長、助役、教育長の対談が掲載されたが、市長の1年間の取り組みや考え方は施政方針特集号ですべき。2月号の中川市政の半年では、市長の報酬を時給に換算すると大抵の職員の方が高いとか、バ

イオマスタン構想は市長が4年越しに暖めていたとか、考えられない活字が並ぶ。広報紙は唯一全家庭に届けられるもので、大切にしたい。

市民から意見や提案を募集するために広報紙に切り取り式で、料金受取人払いで、定期的にはがき部分を印刷して、幅広く市民からの意見やアイデアを寄せてもらえる、市民主体で皆さんが参加できる広報紙にできないか。

A 新しい方向性や方針を打ち出すには、まず首長としてどう考え、いかに取り組むのかを示した上で、市民の皆さんのご意見を

何うという趣旨で広報紙に掲載しています。

これからの行政は、顧客満足度の向上が強く求められます。今後さらに市民の皆さんの声を市政に反映させ、親しみを持ってもらえる楽しい広報紙づくりに努めます。

アンケートはがきは、検討の上、必要性、効果が認められれば実施したい。

学校の耐震診断

Q 18年度の診断で、付属建築物を除き完了

と聞く。老朽で耐震診断にからない宇仁小学校は、耐用年数が経過した危険校舎とのことですが、予算計上がない中、あすにでも起こり得る山崎断層地震についてどう考えるのか。災害時の避難箇所は小学校。なぜ耐震診断も受けられない不適格な学校に避難指示をし、またこのような校舎に地域の大事な子どもを預けねばならないのか。

A 校舎、体育館の耐震診断率は18年3月現在、棟数換算で68・8%。平成7年度に北条、泉中学校、日

吉、西在田小学校の校舎、16年度に加西中学校、富合、賀茂小学校の校舎、そして平成17年度に善防中学校、九会小学校の校舎を診断しました。18年度は、泉中学校体育館と下里小学校校舎の各1棟を診断する計画です。19年度以降につきましては、下里小学校校舎1棟、北条、善防中学校体育館、下里、賀茂、日吉、九会、泉、富合小学校体育館の診断を順年行います。

いまの避難場所は、安全が必ずしも保証できません。いつ起こるか分からない地震に対して、安全が保たれるのが理想ですが、リスクマネージメントの観点から耐震診断をクリアした施設が必要とは思いますが、今後財政状況も踏まえ再度検討します。

病院の健全経営

Q

4月に中堅の医師が数名結局お辞めにな

りその補充がきかないと聞く。なぜ辞めていかれるのか。現実には、ほかのところも医師不足なので、加西市の魅力を上げていかねばならない。病

院の先生だけにお任せせず、みんなで考えるべきではないか。

A

病院長も一生懸命善後策に走っています。

その原因は単純に加西市の待遇の話ではないと信じています。もともと医師の方は、この土地に育った方はそれほど多くなく、本来は阪神間で働きたいという方で、公立病院ではかなりの待遇等をお願いしている。医師の方も、自分なりのキャリアパスは当然考え、また技術的にもう少し進んだ所に移るとか、個々の考えもある中で、とどまっていたくよう病院長を初めとしてお願いしている。医師不足は日本全体の風潮ですが、市民にとって医療は最も大事なものの。これから十分な治療を市民の方に提供できるよう鋭意頑張るが、背景の事情も理解いただきたい。

北播4市の公立病院で広域連携等が必要なのは各院長等の意識では合意されているが、具体的にどう進めるかの話もあります。医師の確保は喫緊の課題で、これから鋭意努力します。

農業問題

Q

現在、加西市での集落営農組織の状況を

聞く。次に、水田農業構造改革交付金(産地づくり交付金)は、以前の転作助成金と考え方が随分変わっている。どのような助成体系なのか。

集団営農でも、以前には場整理を終えたところは本当に苦労があるので、行政としてもっと指導をできないか。

A

現在47の営農集落組織が立ち上がり、面積は、全体の18%、609haで11地区が営農組合組織設立に向け準備中です。集落営農の推進は、各JA支店単位で、集落営農組織の必要性を説明しています。要望があれば関係

町へ出向き営農組織についての指導を行い、県、市、JAが一体となつてリーダーの育成をしていきます。

産地づくり交付金の助成金体系は、すべての農家が対象の基本部分と、集落営農等による取り組みが対象の担い手部分とに区分して、品目ごとに単価を決め助成しています。

環境問題

Q

笠屋のその後の状況を聞く。大気汚染防止法による取組みはできないのか。また、環境基本条例施行による具体的な取組みの内容を聞く。

A

脱臭機の消臭の効果は、2月に悪臭濃度測定で2回、3月に1回実施され、当初は3分の1ぐら

す。なお、この交付金の市への割当額は、3年間は概ね固定金額なので、転作が増えると助成単価は減額となります。ばら転作面積は、50.4%で、助成金の割合は13.7%です。従来、集落が行っていた溝普請、道普請、ため池の草刈り等の取組みへの補助で、10ha当たり2,200円という案が国から出ています。補助整備から年を経ると水路等の耐用年数が過ぎ、水路や道路の壊れたところが目立つてきます。

農地水環境保全対策では、全てをやり直すのではなく、部分的な補修で、経費も安く延命化が図れるという狙いもあると聞きます。

水道料金下水道料金の値下げ

Q

本市の水道料金は、県下の水道料金表に

よると、21市中一番高い。このような中、中川市長が立候補されて、選挙カーで私が当選した時には水道料金を安くします。下水道料金も安くしま

す。なお、社長には産業団地への意向を再確認しています。今後は、状況を見極めながら、関係条例を適用して公害防止計画書の提出等を求めることも考え、住民の皆さんとともに公害を防止していきます。

すと断言された。これを聞いて

て応援をした方へ返事を持っていかねばならない。特に、水道料金、下水道料金をいっくら値下げするのか。

A 税金、水道料金などの市民負担を軽減します。これは私の公約です。幾ら軽減するかは努力目標です。市民の皆さんに負担増を求める前に、まず市役所内部の経営合理化、業務の改善を進める考えです。その上で広域水道ネットワークを構築したり、新規の水源開発、万願寺川沿い、田原・網引地区で包蔵されている水の新規開発、あるいは既存の受水単価、市川の水、それから県水の受水単価の減額交渉、そして糞屋ダムの農業用水の転用等もあります。下水道料金というのは水道料金に連動して増えていますので、個人や企業での節水を誘導するのもコスト削減の大きな方法です。あらゆる手段を講じて、最大限の努力をしていきます。交渉相手もあるのですが、私の二期中にできるだけ早い段階でめ

どを立てたいと考えます。

市長就任8カ月を振り返って

Q 市長は民間企業の感覚で行財政改革をする、いろいろな公約やたくさん

の努力目標を掲げ当選されました。初めての新年度予算も提案され、就任8カ月を振り返ってのいまの心境をお尋ねします。

A よくまあこれほど加西市は後から後から問題が湧いてくるなというのが正直な印象です。過去に適切に処理されなかった問題、積み残し、先送り、あるいは放置されてきた問題の対処をいま迫られています。

北条鉄道も、しっかりと責任ある会社運営がなされていれば、20年にもわたる赤字の垂れ流しはなかったと思います。市民本位という価値基準だけでは職員が動いていないので、職員の意識を改革し、厳しい予算での行政執行など、大変苦労が多い状況です。改革には反対がつきもの、常に市民のためにいかにあるべきか、

加西市の将来のためには何が正しい選択肢かを、いつも最終的な判断基準として市政執行しています。明確なビジョンを示し、正しい判断を下して、着実によい結果を出すことで、職員はもとより市民の皆さんからも徐々に評価されている、あるいは今後ともいくものと考えます。最大限の力を振り絞ってこの7カ月余り、私は誠実に市政執行にあたってきたつもりです。

バイオマスタウンの実現に向けて

Q バイオマスの環づくり交付金をどう有効に使う、バイオマスタウン実現に向けてやっていくようにしているのか。

A 環づくり交付金の取り組みで、バイオマスの種類に応じた利活用の促進は、平成18年度は食品バイオマスでやっていくが、今後は市民啓発、PR等、地域別、組織別、テーマ別で学習会等をやっていきます。さらに市民の盛り上がりや、啓蒙活動の中で出てくる問題点等も協議し

て、種類に応じた利活用の促進、その中でバイオマス資源に係る運搬システムの構築も出てくるのではないかと思います。

廃棄物系、植物系の利活用に係るさまざまな課題検討や意見交換を行う協議会の立ち上げがまず先決で、県の技術センターや普及所、一般農家、市民の方、事業者、村興しの団体の方々、それから森林組合、農会、自治会といった方々からなるものを立ち上げ、そこから本格的な協議会への動き、またソフト事業が出てくるのではないかと思います。

加西市には、菜の花、トウモロコシ、芋類、米という穀物バイオマスがあるが、どのような作物がよいのかも勉強会で協議していく必要があります。市民啓発、PRとは別に、加西市の構想を使って研究を呼びかける企業説明会なども勉強会とあわせてやっていきたいです。

乳幼児医療費無料制度の拡充

Q 昨年、乳幼児医療の無料制度は3歳未満

児まで拡大された。近隣では、小野市が独自に乳幼児医療の無料制度の拡充を行い、さらに小学校3年生まで拡大を図られている。多可町でも、小学校就学までの医療費無料制度を実施される。近隣の自治体に遅れをとらない手だてが少なくとも必要。財政が非常に厳しいが、一定の改善が見られるので、早急に乳幼児医療費のさらなる拡充を図るべきではないか。

A 当市の乳幼児医療は、昨年7月、3歳未満まで医療費無料化を拡大しました。一方、財政再建推進計画のもとで、国、県の基準を上回る施策、市単独個人給付事業等は必要性を精査するものとしています。

財政再建を進めながら、少子化対策の一環として3歳未満まで拡充したところですが、加西市の現状ではさらに乳幼児医療無料化の拡大は、乳幼児医療費が伸びる中、多額の費用を要し、実施は困難と考えます。少子化対策は重要課題であることは十分認識しています。

北条鉄道

Q 4名の職員の欠員を、過剰人員の削減と言

われるが、手が足りずボランティアの人が事務所に入っていると聞く。この対応で安全運行が確保できるのか。そして法的な基準をすべてクリアしているのか。またこのボランティアが市長の甥で、給料が支払われているという話も聞く、その点にも答弁を求める。

A 安全面での対策は、少しもおろそかにな

っていません。市も北条鉄道も、安全対策の会議などに積極的に参加して、日ごろから安全運行に留意しています。私が社長になってからは市の職員、私自身も国交省等に出向き、積極的に経営支援に資するように動いています。

北条鉄道の業務は、現有勢力でお互いにカバーしながらアルバイトを雇用したり、市の企画調整課のスタッフの力も一部分担してもらって対応している。

北条鉄道への大学院生をボランティアとしている件は、緊

急避難的に私が助つ人を頼んだもので、その後現場からどうしてもパソコンのウィルスチェックもすばらしい能力があるということ、現場から採用したいという稟審が上が

り、私はできるだけ短期間でと念を押して処理しました。私の甥だから採用をとの指示はしていないし、何も隠すことがないので、ボランティアで着任する時点で履歴書を持参させた次第です。



宇仁小学校建設

Q 宇仁小学校をPFIで建築は市長選の公

約。昨年9月の施政方針でも老朽化した学校の建て替えは先送りできないと発言され、

12月の本会議でもやりますとのことだった。平成18年度予算に、宇仁小学校建設予算が計上されなかったのはなぜか。

A 私は、財政が厳しく

ても、学校をどういうふうにつくるかという原点が定まれば、PFIという民活手法等を活用しても、学校は前倒しで建設できると答弁してきました。

これまでの過去の経緯は承知していますが、いまの小学校がその場で建て替えられることが当然という時代の全体構想です。小・中学校の適正規模や適正配置をまず考え直すことが先決だと考えます。当初の構想段階に比べて、現在の社会経済情勢は相当の差異が生じ、多くの一般市民はもとより、地元の住民ですらまず建て替えありきの議論は時代に逆行するとの強い指摘もあり、そういう声を全く無視するわけにはいきません。経営改革委員会から、建設計画を一旦凍結すべきとの意見書も出されました。

問題は、市内のどこの地区でどんな学校施設をいかに建

てるかということです。現在、市内16の学校施設の老朽化している学校から、3年に1回ずつ建て替えても48年かかり、その間、大幅な人口増も望めない現状です。私としては、市内に五、六校の小学校が妥当という思いです。

鵜野飛行場跡地の払い下げ

Q まだまだ時間はか

かと思うが、担当部局も根回しされて、地元のホーク基地とも話し合われている。そういう中で、何とか払い下げには十分に対応していたきたい。

先日、加西市民も使えるような、温水プール、体育館、文化会館、また200人の新婚さんを迎えようという隊員の宿舎、そういうものをつくっていただきたいと防衛庁の事務次官にお願いしている。この青写真を考えていただけないか。

今出されている九会地区の区長さんからの請願や陳情も、全市を挙げての取組みとしたほうが国の方にも理解が

得やすいのではないかと。

A この土地は、市民の税金によって有償で

払い下げられるか、あるいは全く無償となるかは読めませんが、仮に払い下げを受けた後は市民の皆さんの相当の税金を投入しなければ、跡地の管理も、将来の開発利用もできないと考えます。そういう点から、跡地は地元九会地区の市民のみならず、加西市全体、そして播磨圏域の皆さんの理解もいただいて、有効利用を図っていくべきと考えます。防衛庁等との交渉にも、確かな青写真、将来計画は不可欠で、しっかりとしたものを用意して対応していきます。

最終的に防衛庁に対してお願いする場合には、鵜野飛行場の跡地にかかわるすべての区長もしくは加西市全体の区長の印があったものがそろえられて、防衛庁の方に持つていくというのが、加西市全体の総意ということで、依頼する礼儀、誠意と思い、実際の行動に向けては今後代表区長会等で準備をしていただくようお願い申し上げた次第です。

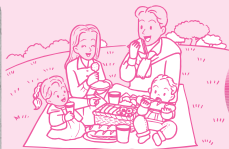
市 議 会 議 決 結 果

特に表記のない事案については、原案を可決、認定、同意、採択等を行っています。

第208回定例会 平成18年3月1日(水)～3月24日(金)

- 条例案第1号 加西市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について
- 条例案第2号 加西市議会議員及び市長等の政治倫理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第1号 農業共済事業運営協議会委員の委嘱につき同意を求めることについて
- 議案第2号 損害評価会委員の委嘱につき同意を求めることについて
- 議案第3号 加西市国民保護協議会条例の制定について
- 議案第4号 加西市国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例の制定について
- 議案第5号 一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第6号 特別職に属する常勤の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第7号 議会の議員の報酬の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第8号 加西市職員特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第9号 加西市立コミュニティ供用施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第10号 加西市有線放送電話使用料条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第11号 加西市障害程度区分認定審査会の委員の定数等を定める条例の制定について
- 議案第12号 加西市心身障害者養護年金条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第13号 市民養老金支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第14号 加西市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第15号 加西市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第16号 加西市生活排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第17号 加西市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第18号 指定管理者の指定について（加西市ランドマーク展望台）
- 議案第19号 指定管理者の指定について（加西市民会館）
- 議案第20号 指定管理者の指定について（加西市立地区集会施設）
- 議案第21号 指定管理者の指定について（加西市健康福祉会館）
- 議案第22号 指定管理者の指定について（古法華自然公園研修施設）
- 議案第23号 指定管理者の指定について（加西市都市公園）
- 議案第24号 指定管理者の指定について（加西市営駐車場）
- 議案第25号 指定管理者の指定について（加西市体育施設）

- 議案第26号 指定管理者の指定について（オークタウン加西）
- 議案第27号 指定管理者の指定について（玉丘史跡公園）
- 議案第28号 指定管理者の指定について（栄地区コミュニティ供用施設）
- 議案第29号 兵庫県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増減及び規約の変更について
- 議案第30号 北播磨肢体不自由児機能回復訓練施設事務組合わかあゆ園を組織する地方公共団体の数の減及び規約の一部変更について
- 議案第31号 播磨内陸医務事業組合を組織する地方公共団体の数の減及び規約の一部変更について
- 議案第32号 加西市農業共済事業会計事務費の賦課総額及び賦課単価を定めることについて
- 議案第33号 市道路線の認定について
- 議案第34号 市道路線の廃止について
- 議案第35号 平成17年度加西市一般会計補正予算（第5号）について
- 議案第36号 平成17年度加西市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）について
- 議案第37号 平成17年度加西市介護保険特別会計補正予算（第2号）について
- 議案第38号 平成17年度加西市老人保健医療特別会計補正予算（第2号）について
- 議案第39号 平成17年度加西市水道事業会計補正予算（第3号）について
- 議案第40号 平成17年度加西市下水道事業会計補正予算（第2号）について
- 議案第41号 平成17年度加西市病院事業会計補正予算（第1号）について
- 議案第42号 平成18年度加西市一般会計予算について **修正可決**
- 議案第43号 平成18年度加西市有線放送電話特別会計予算について
- 議案第44号 平成18年度加西市国民健康保険特別会計予算について
- 議案第45号 平成18年度加西市介護保険特別会計予算について
- 議案第46号 平成18年度加西市老人保健医療特別会計予算について
- 議案第47号 平成18年度加西市公園墓地整備事業特別会計予算について
- 議案第48号 平成18年度加西市農業共済事業会計予算について
- 議案第49号 平成18年度加西市水道事業会計予算について
- 議案第50号 平成18年度加西市下水道事業会計予算について
- 議案第51号 平成18年度加西市病院事業会計予算について
- 議案第52号 播磨内陸広域行政協議会を組織する地方公共団体の数の増及び規約の一部変更について
- 議案第53号 市立加西病院の使用料及び手数料に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 意見書案第1号 自治体病院の医師確保対策を求める意見書（案）について
- 決議案第1号 市立加西病院の医師並びに看護師の確保を求める決議（案）について



ちびっこ議員登場 その33



が持てる、加西にしたいです。
す。そんな人、思いやる心
き。福祉に携わる事ができま
車椅子などに変えることがで
費が掛からないし、そこから
ベルマ、を集めることは経
かるけど、すべての住民から
設するのは、莫大な費用が掛
させたいです。福祉施設を建
僕らは、福祉をもっと活発に

思いやりの街創り

泉中三年 民輪晴紀さん

私は、自然を残した街にし
たいです。最近では車が増え
て空気がきたなくなっています
います。私は、私達は、私
の一方で、自然の生き物は困
っているでしょう。私の学校で
は、モリ、アオガエルを育てて
きれいな自然へ帰しています。
一人ひとりが自然の事を考
えるやさしい街にしたいです。

自然がたくさんきれいな加西市

泉小六年 高見純子さん

6月議会日程と 閉会中の委員会日程

一度ご覧になりませんか。
みなさんの代表の質問を！

■次回平成18年(6月)加西市議会定例会の日程

月 日	時 間	会 議
6月 2 日(金曜日)	10:00	本会議(第1日)
6月 7 日(水曜日)	12:00	発言通告期限
6月12日(月曜日)	10:00	本会議(第2日)(質疑、一般質問)
6月13日(火曜日)	10:00	本会議(第3日)(質疑、一般質問)
6月14日(水曜日)	10:00	本会議(予備日)
6月15日(木曜日)	10:00	建設経済委員会(委員会室)
6月16日(金曜日)	10:00	厚生委員会(委員会室)
6月19日(月曜日)	10:00	総務委員会(委員会室)
6月22日(木曜日)	10:00	本会議(第4日)(委員長報告・採決)

■5月19日(金) 総務委員会

■5月22日(月) 地域交通対策特別委員会

※日程は変更になる場合があります。傍聴を希望される場合は、議会事務局(☎42-8790)でご確認ください。本会議の傍聴は市役所議会棟4階でできます。

※質疑・一般質問の内容や発言順序は、6月7日(水)に加西市議会のHP(<http://www.city.kasai.hyogo.jp/gyosei/gikai/index.htm>)に掲載予定です。

ようこそ！ 市議会ホームページへ

加西市議会のホームページ(<http://www.city.kasai.hyogo.jp/gyosei/gikai/index.htm>)では、本会議・委員会の日程をはじめ、発言通告締め切り後には、質疑・一般質問の通告内容や発言順も掲載しています。

ぜひ一度ごらんになって、関心のある問題が議題である日の本会議や委員会を傍聴してみてください。

また、市議会だよりのバックナンバー(平成14年7月～)、本会議の会議録(平成13年6月～平成17年12月※平成18年3月議会分は6月初旬掲載予定)、最新の議決結果も掲載しています。

もっと知りたい！

◇平成18年度一般会計予算の
修正可決

一般会計予算案で、総務費の総務管理費を280万円減らし、教育費の教育総務費を280万円増やす修正を行ないました。

小学校英語活動の経費が、前年の280万円から0になった理由は、教育委員会も重要性は十分認識しているが、財政的に苦渋の決断とこのことでした。これに対し、これまでの加西市での取り組み、文部科学省等の動向、近隣市の取組みの充実等から再考を求める強い意見が出され、また広告費では、1紙のみの掲載による公平性の欠如、また第三セクター等の広告を入れることへの疑問が出されました。審議の結果、厳しい財政状況下で、将来の加西市を担う人材の育成を目的とした小学校における国際理解・英語教育が、市のPRを目的とする広告費に優先すべきとの意見が多く、修正可決となりました。

■議会だよりは、資源保護のため100%再生紙を使用しています。

100



あなたのご意見をお寄せください

市議会だよりは、皆様と市議会をつなぐ【パイプ役】として常に『正確でわかりやすい』をモットーに編集しています。この市議会だよりをよりよいものとしていくため、皆様のご意見をお寄せください。お待ちしております。